



日頃より相双域内の社会教育の発展に御協力いただき、心から感謝申し上げます。  
今年度も残すところあと2ヶ月となりましたが、今後も相双域内の社会教育の充実のため、  
情報提供等、御協力のほどよろしくお願いいたします。

## 読書活動支援者育成事業 相双地区研修会

学校や地域で活躍されている読書活動支援者の育成と資質向上を図るために、今年度は「人と人をつなげる、人と人がつながる」をテーマに、お二人の講師をお招きして、子どもたちの発達段階に応じた絵本の選書、読み聞かせのしかたと新たな図書館の活用のしかたについて学ぶ研修会を開催しました。

### 【講話】「想いを、声で心でつなげる絵本」 講師：絵本専門士（病児保育士）田中 雄人 氏

- 病児保育士としての実践から、脳と脊髄の大きな成長時期である乳幼期（スキヤモンの発達曲線）における親や保育者からの話しかけが、赤ちゃんの脳の発達や言語の格差に影響を及ぼすという視点から、この時期のおはなし会の意義や選書についてお話いただいた。また、絵本専門士として、読み聞かせの仕方やプログラム作り、絵本が伝えてくれる「4つのつなぎ」等について、経験をもとにお話いただいた。



### 【講話】「人と人がつながるまちの図書館」 講師：南相馬市立中央図書館司書 菊地 伸江 氏



- 開館12年目を迎えた南相馬市立中央図書館で司書を務める中、目標とする「人と人がつながる図書館」についてお話いただいた。また、図書館の7つの役割について、オンラインデータベースの導入や図書館連続講演会、知的好奇心を刺激するイベント、ティーンズコーナーの設置、シネマバトル、移動図書館、障がい者サービスなど、実際に進めている具体的な業務事例を交えながらお話いただいた。

## 参加者の感想から

- ☆ 街の図書館の役割が素晴らしい。誇れる図書館として今後成長して欲しい。市民として応援する。
- ☆ とても参考になった。昔、読み聞かせの仕方を習った時には、「抑揚をつけずに。」と言われたが、絵本によって、対象年齢によっては、つけた方がいい場合があるなどの話を聴けて良かった。
- ☆ 乳幼児への絵本の読み聞かせの大切やその意義を知ることができて、とても参考になった。図書館での人と人のつながりということで、実際に地域の方からの要望で映画会の企画が行われていることに驚いた。
- ☆ 経験者からのお話、考えを聴くことができて良かった。日々悩みながら業務に当たることが多いので、人のお話から学ぶ機会は力になります。
- ☆ 読み聞かせについての一般的な説明でなく、具体的な話を聴くことが出来て良かった。コロナの不安の中であったが、話を聴くことが出来て良かった。
- ☆ 絵本をテーマに話が聴けて良かった。生まれてから幼少期、学童期といろいろな年齢との関わりがあるので、自分が好きな絵本を今の子どもたちにもっと広めたい、触れてほしいという思いが強くなった。これまででもできること（図書整備、選書、子育て支援としてのママ向けの図書設置等）をしてきたが、これからも前向きに、ある資源を活かしていきたい。
- ☆ 絵本や本に触れたり読み聞かせたりすることの大切さ、継続していくことの重要性を改めて再確認した。学校でも図書室には来ても「本は嫌い」という児童がいるので、少しずつ本への抵抗をなくしていけるよう働きかけていきたい。



読書を通じて、子どもたちと向き合う研修者の皆様から、本研修会に対する期待や熱意を感じることができた素晴らしい研修会となりました。お二人の講師の先生、参加者の皆様、ありがとうございました。

## 令和2年度「地域学校協働活動事業推進フォーラム」

1月28日（木）、「地域学校協働活動事業推進フォーラム」が開催されました。オンラインでの開催ということで、会場での情報交換ができなく残念ではありましたが、参加しやすい効果もあり、本地区から9市町村・25名が参加してくださいました。

- ☆ 榎葉町立榎葉南小学校教諭 猿渡氏による  
「地域学校協働活動によるコミュニティ再生」  
と題したご講演では、榎葉町のこれまでの取組についてお話いただきました。  
「地域と学校の連携協働の充実に向けて」の実践発表では、
  - ☆ 会津若松市の「連携協働による地域づくり東公民館の取組」
  - ☆ 大玉村の「地域学校協働活動とコミュニティ・スクールの取組」
  - ☆ 石川町の「放課後子ども教室の取組を通して」の3市町村の実践をご紹介いただき、大変充実したフォーラムとなりました。  
参加できなかった方も、資料等が必要な場合はご連絡ください。